

# AMD A 大学「わが街へ」

## 旭川いかだ祭りでも P R

岡山・落合商工会  
美川支部

岡山県の三大河川のひとつ旭川を、イカダで下る「旭川いかだ祭り」(旭川を日本一美しい川に育てる会など主催)が、同川流域の市町で八月三、四日に開かれる。当日は同県内の約五十のイカダが参加するが、同県真庭郡落合町の落合商工会美川支部(竹原茂三支部長)が、岡山市に本部がある国連医療 NGO の

AMD A (アジア医師連絡協議会、菅波茂代表)の計画している国際貢献のプロを要請するための高等教育機関「AMD A 国際大学」(仮称)を誘致しようと、手づくりのイカダ「AMD A」号で参加する。

AMD A 国際大学は「国際貢献学部」(仮称)だけの四年制単科大学で、一年の定員は約百人。平成十

二年四月の開学を目指している。AMD A と交流のある世界各国の NGO や国際機関に学生を派遣し、難民キャンプや開発プロジェクト実施地域で研修を行うことなどをカリキュラムに入れる予定。

今年十月ごろ、学校法人与大学設置のための事務局を作り、来年九月までに文部省に申請する。現在、岡

山県と広島県が大学誘致に興味を示しているが、まだ候補地の確定はしていない状況。

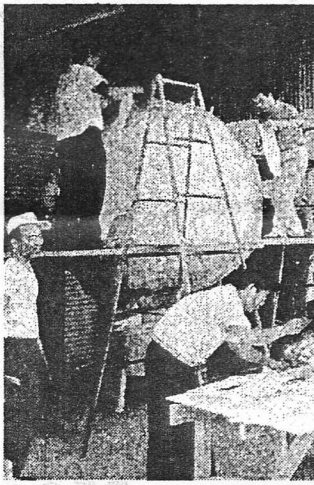
AMD A 号は、幅約二桁長さ約四桁で、塩化ビニールの管十一本をつなぎ、ベニヤ板を敷いて手すりを付け、中央に高さ約二桁の地球を持ち上げているようなオブジェを設ける。すべて竹原さんら同支部員の手づ

くりという。

同町は、中央を流れる旭川に備中川が落ち合っているところから名前が付けられた。かつては高瀬舟が往

来し、中国山地から切り出されたイカダが流されていたため、まちおこしとして同町商工会青年部が「いかだ下り」を始めた。

今年祭りを始めて十回目。下流の旭町、建部町、御津町、岡山市にも参加を呼びかけ、交流事業として開催する。いかだ下りのほか、魚のつかみ取り大会(三日、落合町川東公園)▽カヌー教室(三日、旭町栃原公園下旭川ダム湖、同、建部町 B & G 海洋センター前)▽旭川についての講演会(三日、旭町民センター)▽交流親睦く会(三日、御津町老人福祉センター)ーなどを開催する。



「AMD A 国際大学」誘致の願いを込めて AMD A 号をつくる落合商工会美川支部のメンバー